

本の紹介・ポップ作成にチャレンジ!

第3期
子ども司書講座
新聞
第7/8号

図書館は、たくさんの人に本を読んでもらうため、いろいろな工夫をしています。特に興味をひくのは、本の案内や紹介です。本屋さんに行くとき、新しく発売した本や書店さんのおすすめの本のそばに、その本を紹介する「小さな広告」があります。これはポップと呼ばれるもので、その本の内容やおもしろさをお客さんに伝える役割があります。店員さんがキャッチコピー(目をひくような一言)を手書きしたポップは、お客さんに人気!本が売れる、売れないを左右することもあります。図書館でもポップを作った本の紹介をしています。



図書館では、たくさんの人に本を読んでもらうため、いろいろな工夫をしています。特に興味をひくのは、本の案内や紹介です。本屋さんに行くとき、新しく発売した本や書店さんのおすすめの本のそばに、その本を紹介する「小さな広告」があります。これはポップと呼ばれるもので、その本の内容やおもしろさをお客さんに伝える役割があります。店員さんがキャッチコピー(目をひくような一言)を手書きしたポップは、お客さんに人気!本が売れる、売れないを左右することもあります。図書館でもポップを作った本の紹介をしています。

3. 読書案内

本そのものの案内です。今回みなさんがチャレンジしたものです。

本を紹介するポップは作るだけではないけません。どんな人におすすめなのか、どんな面白さがあるのか、興味をひくようなものをつくりまします。

2. 本棚を活かす楽しくする

飾り付けなどに利用することもあります。

1. 図書館の案内

フェア、イベント、新刊本などの情報を伝えます。

図書館では、いろいろな目的でポップを利用しています。どんな種類があるか見てみましょう。

ポップの役割

図書館では、いろいろな目的でポップを利用しています。どんな種類があるか見てみましょう。最初はどんなふうなポップを作ったかよいかみんな学習しました。

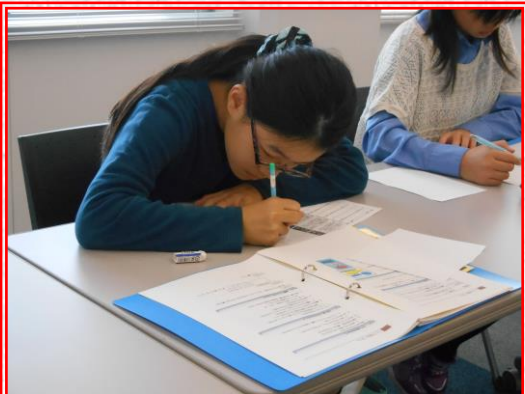


ホームページ公開中

その1:ポップに書きこむ内容

①書名・著者名・出版社	どの書籍の案内なのかわかるように、必ず書きましょう。
②どんな人におすすめか	ある特定の人に強く伝えたい場合に書きましょう。
③内容紹介	特徴や簡単な物語案内を書くといいですよ。
④感想	おすすめする理由を相手に伝わりやすい言葉で書こう。
⑤キャッチコピー	目をひくような一言を書いてみよう。 例:「笑える本」「衝撃のラストにびっくり!」
⑥その他	イラストを書いてみよう。 ペンネームも忘れずに!

ポップの作り方!



初めてポップを作ろうとするとき、カッコいいものを作りたいと思ってしまう。まずは、本のどこがおすすめなのか?どんな人にも読んでほしいのか?自分の感想など、ひとつひとつメモをとっていくとアイデアがまとまります。

